

# 令和 7 年度 専攻科学生募集要項

選抜方法	募集受付期間	選抜日	合格発表
推薦選抜	令和 6 年 4 月 23 日(火)～ 4 月 25 日(木)	令和 6 年 5 月 11 日(土)	令和 6 年 5 月 15 日(水)
学力選抜	前期 令和 6 年 5 月 28 日(火)～ 5 月 30 日(木)	令和 6 年 6 月 15 日(土)	令和 6 年 6 月 19 日(水)
	後期 令和 6 年 10 月 8 日(火)～ 10 月 10 日(木)	令和 6 年 10 月 26 日(土)	令和 6 年 10 月 30 日(水)
社会人特別選抜	令和 6 年 10 月 8 日(火)～ 10 月 10 日(木)	令和 6 年 10 月 26 日(土)	令和 6 年 10 月 30 日(水)



独立行政法人国立高等専門学校機構

## 高知工業高等専門学校

〒783-8508 高知県南国市物部乙 200 番 1

〔学生課 総務・入試係〕

TEL (088) 864-5621・5644

FAX (088) 864-5536

ホームページアドレス <https://www.kochi-ct.ac.jp/>

## 目 次

アドミッションポリシー	1
I. 募集人員	1
II. 入学者の選抜方法	1
推薦による選抜	2
学力検査による選抜【前期】	5
学力検査による選抜【後期】	9
社会人特別選抜	13
III. 追試験の実施について	16
IV. 本校を卒業見込みの者以外の出願について	16
V. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して	16
VI. 個人情報の取り扱いについて	17
VII. その他	17
◆入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点	
入学案内／専攻科	19

# 令和7年度 専攻科学生募集要項

## アドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）

本校専攻科では、高等専門学校における教育の基礎の上に、より高度な専門学術を教授する。  
また、教養教育及び実践的教育を通じて、幅広い教養と優れた人格を備えた広く産業の発展に寄与することのできる自立した技術者の養成を行う。

本専攻科入学者として、以下に示す人材を求めている。

1. 専門の基礎知識とコミュニケーション能力を有し、さらに高度な専門知識を学びたい人
2. 課題に対して主体的に物事に取り組み、解決しようとする意欲のある人
3. 技術を生かして地域や社会に貢献したい人
4. 他者と協働しながら物事に取り組める人

## I. 募集人員

ソーシャルデザイン工学専攻 16名

## II. 入学者の選抜方法

入学者の選抜は、推薦による選抜、学力検査による選抜及び社会人特別選抜とし、下記の日程で行います。

選抜方法	募集受付期間	選抜日	合格発表
推薦選抜	令和6年4月23日(火)～ 4月25日(木)	令和6年5月11日(土)	令和6年5月15日(水)
学力選抜	前期 令和6年5月28日(火)～ 5月30日(木)	令和6年6月15日(土)	令和6年6月19日(水)
	後期 令和6年10月8日(火)～ 10月10日(木)	令和6年10月26日(土)	令和6年10月30日(水)
社会人特別選抜	令和6年10月8日(火)～ 10月10日(木)	令和6年10月26日(土)	令和6年10月30日(水)

# 推薦による選抜

## 1. 出願資格

次の各号のいずれにも該当し、学校長の推薦を得た者

- (1) 令和7年3月高等専門学校卒業見込みの者
- (2) 学業成績及び人物が優れていると認められる者
- (3) 実用英語技能検定準2級以上に合格している者又は令和5年4月1日以降に受検した TOEIC L&R テスト(IP テスト可)スコア400点以上を取得している者
- (4) 本校に合格した場合、確実に入学する意志がある者

## 2. 出願手続

- (1) 受付期間 令和6年4月23日(火)～4月25日(木)  
※郵送の場合は4月25日(木) 17:00 必着
- (2) 受付時間 9:00～17:00 まで
- (3) 受付場所 高知工業高等専門学校 学生課 総務・入試係  
〒783-8508  
高知県南国市物部乙 200 番 1  
TEL (088) 864-5621・5644 FAX (088) 864-5536

### (4) 出願書類等

志願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず書留郵便で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

① 入学願書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したものの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。取得希望学位分野は、電気電子工学、機械工学、情報工学、土木工学、建築学、応用化学の中から一つ選んで記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)	入学検定料は16,500円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校の窓口の2つの方法があります。郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校の窓口で納付する場合は、本校所定の払込用紙の「ご依頼人」及び「志願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「④添付用通知書」を、「⑩入学検定料払込証明書」に貼付し、提出してください。なお、郵便局(ゆうちょ銀行)をご利用の場合は、P.17「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」のコピーを前述の「⑩入学検定料払込証明書」に貼付し、提出して

	<p>ください。</p> <p>※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。</p>
③ 調査書	本校所定の用紙により在籍学校長が作成し、厳封したもの。
④ 推薦書	本校所定の用紙により在籍学校長が作成し、厳封したもの。
⑤ TOEIC スコアの通知書 または実用英語技能検定合格証明書	TOEIC L&R テスト (IP テスト可)スコア通知書または実用英語技能検定合格証明書の原本を提出してください。原本は、確認後、返却(郵送の場合は受験票とともに返送) します。
⑥ 返信用封筒	受験票の送付用です。長形3号(120mm×235mm)の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記入し、必ず344円(速達料金)分の切手を貼付してください。なお、 <u>願書を持参する場合は不要</u> です。
⑦ その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宛名ラベルに記入して提出してください。</li> <li>・現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」(コピー不可)を提出してください。</li> </ul>

#### (5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に不備のあるものは受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ⑤ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができます。詳細はお問い合わせください。

### 3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、推薦書及び面接(専門科目に関する口頭試問を含む)の結果を総合して行います。面接の日時と場所は次のとおりです。

【専門科目に関する口頭試問では、取得希望学位分野の基礎知識を問います。】

日程	選抜方法	時間	場所
5月11日(土)	面接	9:00 ~	高知工業高等専門学校 図書館棟

受験者は8:40までに本校図書館棟玄関に集合してください。

### 4. 合格発表

令和6年5月15日(水)12:00に本校A棟玄関に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ (<https://www.kochi->

ct.ac.jp/)に、合格者の受験番号を掲載します。  
なお、電話等による合否の照会には応じません。

## 5. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和6年5月24日(金)までに「入学確約書」を提出してください。「入学確約書」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

## 6. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、令和7年2月下旬頃通知します。

## 7. 推薦による選抜で合格とならなかった者の取り扱い

推薦による選抜の結果、合格とならなかった者で学力検査による選抜の受験を希望する者は、改めて出願手続を行ってください。ただし調査書、住民票は再提出の必要はありません。

# 学力検査による選抜【前期】

## 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者（令和7年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 短期大学を卒業した者（令和7年3月卒業見込みの者を含む）
- (3) 学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、高等学校の専攻科の課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を合む）のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (7) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するもの」として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

## 2. 出願手続

- (1) 受付期間 令和6年5月28日（火）～5月30日（木）

※郵送の場合は5月30日（木） 17:00 必着

- (2) 受付時間 9:00～17:00 まで

- (3) 受付場所 高知工業高等専門学校 学生課 総務・入試係

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番1

TEL (088) 864-5621・5644 FAX (088) 864-5536

- (4) 出願書類等

志願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず書留郵便で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

① 入学願書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。取得希望学位分野は、電気電子工学、機械工学、情報工学、土木工学、建築学、応用化学の中から一つ選んで記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)	入学検定料は 16,500 円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校 の窓口の 2 つの方法があります。郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校の窓口で納付する場合は、本校所定の払込用紙の「ご依頼人」及び「志願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「㉔添付用通知書」を、「㉕入学検定料払込証明書」に貼付し、提出してください。なお、郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の場合は、P.17「入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」のコピーを前述の「㉕入学検定料払込証明書」に貼付し、提出してください。 ※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。
③ 調査書	本校所定の用紙により在籍（出身）学校長が作成し、厳封したもの。
④ TOEIC スコアの通知書 または実用英語技能検定合格証明書	TOEIC L&R テスト（IP テスト可）スコア通知書または実用英語技能検定合格証明書の原本を提出してください。原本は、確認後、返却（郵送の場合は受験票とともに返送）します。
⑤ 出願承諾書	本校所定の用紙により所属企業等の長が作成したもの。 (企業等に在職したまま入学を希望する者のみ)
⑥ 返信用封筒	受験票の送付用です。長形 3 号（120mm×235mm）の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記入し、必ず 344 円（速達料金）分の切手を貼付してください。なお、願書を持参する場合は不要です。
⑦ その他	・宛名ラベルに記入して提出してください。 ・現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」（コピー不可）を提出してください。

#### (5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に不備のあるものは受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ⑤ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができません。詳細はお問い合わせください。



### 3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、TOEIC スコア等、学力試験及び面接の結果を総合して行います。  
 学力試験及び面接は次により実施します。

#### ① 選抜日時

日程	科目	時間	場所
6月15日(土)	専門科目	9:00~10:30	高知工業高等専門学校 図書館棟
	一般科目 数学	11:00~12:30	
	面接	13:30~	

受験者は8:40までに本校図書館棟玄関に集合してください。

#### ② 出題範囲

科目	取得希望学位分野	出題科目	出題範囲
一般科目	全ての受験者	数 学	微分・積分，線形代数
専門科目	【電気電子工学】	電磁気学	クーロンの法則と電場，ガウスの法則，静電ポテンシャルと導体，電流の性質，誘電体，静磁場，電磁場中の荷電粒子の運動，時間変動する電磁場，電流と磁場，磁性体，電磁場の基本法則
		電気回路	回路解析の諸定理，2端子対回路網，過渡現象，三相交流回路，相互誘導回路，非正弦波交流，電子回路分野の半導体素子の増幅回路とスイッチング動作および演算増幅器の応用回路
	【機械工学】	材料力学	引張，圧縮，ねじり，梁の曲げ，組み合わせ応力とひずみ，ひずみエネルギー
		熱流体力学	熱力学の基礎，理想気体，熱力学第1法則，熱力学第2法則，ガスサイクル，流体の性質，流体静力学，相似則，流体運動の基礎，管内流，物体まわりの流れ，運動量の法則
	【情報工学】	情報工学	アルゴリズムとデータ構造，計算機工学（論理回路，オートマトン），通信・ネットワーク工学
		情報数学	情報代数，離散数学，確率・統計解析
	【土木工学】	構造力学	断面諸量，静定ばり，トラス，静定ラーメン，応力とひずみ，はりのたわみ，仕事・エネルギー法，不静定構造
		水理学	静水力学，流れの基礎理論，常流と射流，管水路の定常流れ，開水路の定常流れ
	【建築学】	建築一般	建築概論，建築史，建築製図
		構造力学	断面諸量，静定ばり，トラス，静定ラーメン，応力とひずみ，はりのたわみ，仕事・エネルギー法，不静定構造
	【応用化学】	有機化学	有機反応式，有機反応機構，有機化合物の物性
		物理化学	物質の状態と性質，化学熱力学，化学平衡，反応速度論
	各分野共通	物理学	力学，電磁気学
	・専門科目は上記の科目の中から2科目選択すること。ただし，取得希望学位分野の出題科目を1科目以上選択すること。 ・【土木工学】と【建築学】の構造力学は同一問題		

志願者は，専門科目の選択科目を事前に決定し，写真票及び受験票に必ず記入してください。  
 なお，事前に選択した科目は変更することができません。

#### 4. 「TOEIC L&R テスト（IP テスト可）スコア・実用英語技能検定資格の得点換算方式」について

##### (1) 得点基準

- ① 令和5年4月1日以降に受験した TOEIC L&R テスト（IP テスト可）のスコアを有効とします。その換算方法は(2)①に示すとおりです。
- ② 専攻科入学者選抜試験(学力検査による選抜)受験申込までに実用英語技能検定2級以上に合格している場合の換算値は(2)②に示すとおりです。

##### (2) 換算方法

##### ① TOEIC スコア

換算式は次のとおりとする。

- ※400 点未満     $\text{スコア} \times 1 / 5 - 10$   
 ※※ 400 点以上     $\text{スコア} \times 1 / 10 + 30$

〔 換 算 例 〕	※400 点未満			※※ 400 点以上			
	TOEIC スコア	100 点以下	300 点	350 点	400 点	500 点	600 点
換算値 (100 点満点)	0 点	5 0 点	6 0 点	7 0 点	8 0 点	9 0 点	1 0 0 点

##### ② 実用英語技能検定2級以上

実用英語技能検定	2 級	準1 級, 1 級
換算値 (100 点満点)	8 0 点	1 0 0 点

#### 5. 合格発表

令和6年6月19日(水)12:00に本校A棟玄関に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ (<https://www.kochi-ct.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

#### 6. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和6年10月10日(木)までに「入学確約書」を提出してください。「入学確約書」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

#### 7. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、令和7年2月下旬頃通知します。

# 学力検査による選抜【後期】

## 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者（令和7年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 短期大学を卒業した者（令和7年3月卒業見込みの者を含む）
- (3) 学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、高等学校の専攻科の課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を合む）のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (7) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するもの」として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

## 2. 出願手続

- (1) 受付期間 令和6年10月8日（火）～10月10日（木）  
※郵送の場合は10月10日（木） 17:00 必着
- (2) 受付時間 9:00～17:00 まで
- (3) 受付場所 高知工業高等専門学校 学生課 総務・入試係  
〒783-8508 高知県南国市物部乙200番1  
TEL (088) 864-5621・5644 FAX (088) 864-5536
- (4) 出願書類等  
志願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。  
なお、郵送する場合は、必ず書留郵便で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

① 入学願書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。取得希望学位分野は、電気電子工学、機械工学、情報工学、土木工学、建築学、応用化学の中から一つ選んで記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)	入学検定料は16,500円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校窓口の2つの方法があります。郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校窓口で納付する場合は、本校所定の払込用紙の「ご依頼人」及び「志願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「㉔添付用通知書」を、「㉕入学検定料払込証明書」に貼付し、提出してください。なお、郵便局(ゆうちょ銀行)をご利用の場合は、P.17「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」のコピーを前述の「㉕入学検定料払込証明書」に貼付し、提出してください。 ※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。
③ 調査書	本校所定の用紙により在籍(出身)学校長が作成し、厳封したもの。
④ TOEIC スコアの通知書 または実用英語技能検定合格証明書	TOEIC L&R テスト(IPテスト可)スコア通知書または実用英語技能検定合格証明書の原本を提出してください。原本は、確認後、返却(郵送の場合は受験票とともに返送)します。
⑤ 出願承諾書	本校所定の用紙により所属企業等の長が作成したもの。 (企業等に在職したまま入学を希望する者のみ)
⑥ 返信用封筒	受験票の送付用です。長形3号(120mm×235mm)の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記入し、必ず344円(速達料金)分の切手を貼付してください。なお、願書を持参する場合は不要です。
⑦ その他	・宛名ラベルに記入して提出してください。 ・現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」(コピー不可)を提出してください。

(5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に不備のあるものは受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ⑤ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができません。詳細はお問い合わせください。

### 3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、TOEIC スコア等、学力試験及び面接の結果を総合して行います。  
 学力試験及び面接は次により実施します。

#### ① 選抜日時

日程	科目	時間	場所
10月26日(土)	専門科目	9:00~10:30	高知工業高等専門学校 図書館棟
	一般科目 数学	11:00~12:30	
	面接	13:30~	

受験者は8:40までに本校図書館棟玄関に集合してください。

#### ② 出題範囲

科目	取得希望学位分野	出題科目	出題範囲
一般科目	全ての受験者	数 学	微分・積分，線形代数
専門科目	【電気電子工学】	電磁気学	クーロンの法則と電場，ガウスの法則，静電ポテンシャルと導体，電流の性質，誘電体，静磁場，電磁場中の荷電粒子の運動，時間変動する電磁場，電流と磁場，磁性体，電磁場の基本法則
		電気回路	回路解析の諸定理，2端子対回路網，過渡現象，三相交流回路，相互誘導回路，非正弦波交流，電子回路分野の半導体素子の増幅回路とスイッチング動作および演算増幅器の応用回路
	【機械工学】	材料力学	引張，圧縮，ねじり，梁の曲げ，組み合わせ応力とひずみ，ひずみエネルギー
		熱流体力学	熱力学の基礎，理想気体，熱力学第1法則，熱力学第2法則，ガスサイクル，流体の性質，流体静力学，相似則，流体運動の基礎，管内流，物体まわりの流れ，運動量の法則
	【情報工学】	情報工学	アルゴリズムとデータ構造，計算機工学（論理回路，オートマトン），通信・ネットワーク工学
		情報数学	情報代数，離散数学，確率・統計解析
	【土木工学】	構造力学	断面諸量，静定ばり，トラス，静定ラーメン，応力とひずみ，はりのたわみ，仕事・エネルギー法，不静定構造
		水理学	静水力学，流れの基礎理論，常流と射流，管水路の定常流れ，開水路の定常流れ
	【建築学】	建築一般	建築概論，建築史，建築製図
		構造力学	断面諸量，静定ばり，トラス，静定ラーメン，応力とひずみ，はりのたわみ，仕事・エネルギー法，不静定構造
	【応用化学】	有機化学	有機反応式，有機反応機構，有機化合物の物性
		物理化学	物質の状態と性質，化学熱力学，化学平衡，反応速度論
	各分野共通	物理学	力学，電磁気学
	・専門科目は上記の科目の中から2科目選択すること。ただし，取得希望学位分野の出題科目を1科目以上選択すること。 ・【土木工学】と【建築学】の構造力学は同一問題		

志願者は，専門科目の選択科目を事前に決定し，写真票及び受験票に必ず記入してください。  
 なお，事前に選択した科目は変更することができません。

#### 4. 「TOEIC L&R テスト（IP テスト可）スコア・実用英語技能検定資格の得点換算方式」について

##### (1) 得点基準

- ① 令和5年4月1日以降に受験した TOEIC L&R テスト（IP テスト可）のスコアを有効とします。その換算方法は(2)①に示すとおりです。
- ② 専攻科入学者選抜試験(学力による選抜)受験申込までに実用英語技能検定2級以上に合格している場合の換算値は(2)②に示すとおりです。

##### (2) 換算方法

###### ① TOEIC スコア

換算式は次のとおりとする。

- ※400 点未満     $\text{スコア} \times 1 / 5 - 10$   
 ※※ 400 点以上     $\text{スコア} \times 1 / 10 + 30$

〔 換 算 例 〕	※400 点未満			※※ 400 点以上			
	TOEIC スコア	100 点以下	300 点	350 点	400 点	500 点	600 点
換算値 (100 点満点)	0 点	5 0 点	6 0 点	7 0 点	8 0 点	9 0 点	1 0 0 点

###### ② 実用英語技能検定2級以上

実用英語技能検定	2 級	準1 級, 1 級
換算値 (100 点満点)	8 0 点	1 0 0 点

#### 5. 合格発表

令和6年10月30日(水)12:00に本校A棟玄関に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ (<https://www.kochi-ct.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

#### 6. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和6年12月13日(金)までに「入学確約書」を提出してください。「入学確約書」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

#### 7. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、令和7年2月下旬頃通知します。

# 社会人特別選抜

## 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ社会人としての経験が1年以上ある者

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 短期大学を卒業した者
- (3) 学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、高等学校の専攻科の課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (7) 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

## 2. 出願手続

- (1) 受付期間 令和6年10月8日(火)～10月10日(木)  
郵送の場合は10月10日(木) 17:00必着
- (2) 受付時間 9:00～17:00 まで
- (3) 受付場所 高知工業高等専門学校 学生課 総務・入試係  
〒783-8508  
高知県南国市物部乙200番1  
TEL (088) 864-5621・5644 FAX (088) 864-5536
- (4) 出願書類等

志願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず書留郵便で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

① 入学願書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。取得希望学位分野は、電気電子工学、機械工学、情報工学、土木工学、建築学、応用化学の中から一つ選んで記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)	入学検定料は 16,500 円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校 の窓口の 2 つの方法があります。郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校の窓口で納付する場合は、本校所定の 払込用紙の「ご依頼人」及び「志願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを 使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「 <u>㉔添付用通知書</u> 」を、「 <u>㉓入学検定料払込証明書</u> 」に貼付し、提出して ください。なお、郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の場合は、P.17「入学 検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」をご参照く ださい。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受 付書」のコピーを前述の「 <u>㉓入学検定料払込証明書</u> 」に貼付し、提出して ください。 ※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。
③ 調査書	本校所定の用紙により出身学校長が作成し、厳封したもの。
④ 推薦書又は業績調書	本校所定の推薦書用紙により所属企業等の長が作成し、厳封したもの。 又は社会人としての勤務業績等を 600 字以内にまとめたもの（本人作 成：様式任意）。
⑤ 出願承諾書	本校所定の用紙により所属企業等の長が作成し、厳封したもの。（企業 等に在職のまま入学を希望する者のみ）ただし、推薦書を提出する者 については必要ありません。
⑥ 返信用封筒	受験票の送付用です。長形 3 号（120mm×235mm）の封筒に、郵便番号、 住所、氏名を記入し、必ず 344 円（速達料金）分の切手を貼付してくだ さい。なお、願書を持参する場合は不要です。
⑦ その他	・宛名ラベルに記入して提出してください。 ・現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」 （コピー不可）を提出してください。

(5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に不備のあるものは受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ⑤ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができません。詳細はお問い合わせください。



### 3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、推薦書又は業績調書及び面接(専門科目に関する口頭試問を含む)の結果を総合して行います。面接の日時と場所は次のとおりです。

【専門科目に関する口頭試問では、取得希望学位分野の基礎知識を問います。】

日程	選抜方法	時間	場所
10月26日(土)	面接	9:00～	高知工業高等専門学校 図書館棟

受験者は8:40までに本校図書館棟玄関に集合してください。

### 4. 合格発表

令和6年10月30日(水)12:00に本校A棟玄関に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ (<https://www.kochi-ct.ac.jp/>)に、合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

### 5. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、**令和6年12月13日(金)**までに「**入学確約書**」を提出してください。「**入学確約書**」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

### 6. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、令和7年2月下旬頃通知します。

なお、入学手続時には、令和5年4月1日以降に実施されたTOEIC L&Rテスト(IPテスト可)スコア通知書の提出が必要です。

### Ⅲ. 追試験の実施について

#### 1 追試験対象者

「推薦による選抜」、「学力による選抜」、「社会人特別選抜」のいずれかに出願した者のうち、以下の各号のいずれかに該当する者が選抜日当日の集合時刻までに本校学生課総務・入試係に申し出た場合に限り、その受験者を対象に追試験を実施します。申し出は受験者本人（法定代理人を含む）からに限ります。

なお、詳細な手続等は申し出た際にお知らせします。

- (1) 学校保健安全法施行規則（昭和 33 年文部省令第 18 号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患、または罹患している疑いがあり、各選抜を受験できない者
- (2) その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で各選抜を受験できず、追試験の受験を申し出た者で、校長が認めた者

※(1)に示す各選抜を受験できない事由は、高等専門学校校長または医療機関による証明等により、校長が確認するものとする。

※(1)に示す各選抜を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とする。

### Ⅳ. 本校を卒業見込みの者以外の出願について

本校を卒業見込みの者以外は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の「学士の学位の授与に係る特例の適用認定(特例認定)」の適用について確認する必要があるため、出願期間開始日の2週間前までに学生課総務・入試係にご相談ください。

### Ⅴ. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

高知工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに高知高専学生課総務・入試係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の一か月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、学生、学生の保護者及び在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。

す。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1) 障害者手帳の種別・等級・区分認定、2) 適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3) 標準化された心理検査等の結果、4) 専門家の所見、5) 出身高専等における支援状況に関する資料、6) 本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては 提出の要不要に関しても入試担当窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

相談窓口 高知工業高等専門学校 学生課 総務・入試係  
TEL (088)864-5621・5644 FAX (088)864-5536  
Mail g-so\_nyushi@kochi-ct.ac.jp

## VI. 個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的にも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

## VII. その他

### ◆入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局(ゆうちょ銀行)からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用する

- ことはできません。窓口でゆうちょ銀行専用の「振込依頼書（以下参照）」を受け取り，記入  
 いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書（お客さま控）（以下参照）」を受領してください。

※振込依頼書（サンプル）

8000034 振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い] 「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛

※本券からはみ出さないようにボールペンではっきりとご記入ください。 ※印字欄は、該当の項目にシ印をつけてください。  
 ▲封筒口蓋の箇所は消帳と訂正の恐れがありますので記入ください。

ご依頼日 年 月 日 ※料金は、振込金とは別に、払出口庫の預り金からいただきます。 ※お受取人員様のお取扱いはできません。

金融機関名  銀行  信金  信組  農協  その他 支店名 支店

お受取人 振込種目  1 普通預金  2 当座預金  3 定期預金  4 貯蓄  9 その他( ) 口座番号 金額

おなまえ フリガナ 様

おとこ 郵便番号 ( ) フリガナ 様

おなまえ 様

ご依頼人 日中ご連絡先電話番号 通知番号

私出口庫番号 郵便番号 ( ) 番 号(左詰めでご記入ください) お届け印

払出口庫名義人(代理人) おとこ 郵便番号 ( ) ※口座名義人がご依頼人の場合に記入は不要です。 おなまえ 様

11504 OCR用 (15年振込用) 振込用紙(兼振替払出請求書用紙) 70400(2017) ゆうちょ銀行

※振込依頼書（お客さま控）  
（サンプル）

振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い] (お客さま控) 「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛

ご依頼日 年 月 日 ※料金は、振込金とは別に、払出口庫の預り金からいただきます。 ※お受取人員様のお取扱いはできません。

金融機関名  銀行  信金  信組  農協  その他 支店名 支店

お受取人 振込種目  1 普通預金  2 当座預金  3 定期預金  4 貯蓄  9 その他( ) 口座番号 金額

おなまえ フリガナ 様

おとこ 郵便番号 ( ) フリガナ 様

おなまえ 様

ご依頼人 日中ご連絡先電話番号 通知番号

私出口庫番号 郵便番号 ( ) 番 号(左詰めでご記入ください) お届け印

払出口庫名義人(代理人) おとこ 郵便番号 ( ) ※口座名義人がご依頼人の場合に記入は不要です。 おなまえ 様

11504 (15年振込用) 振込用紙(兼振替払出請求書用紙) 70400(2017) ゆうちょ銀行

# 入学案内／専攻科

## 1. 設置

平成12年4月1日

## 2. 目的

本校専攻科は、高等専門学校などの高等教育機関において、工学の基礎と実践的技術を修得した者に対して、更に2年間の高度で専門的な技術・学問を教授することによって、実践的かつ創造的な研究開発能力を持つ高度な技術者を育成することを目的とします。

## 3. ディプロマポリシー(修了認定の方針)

本校専攻科の養成する人材像(ディプロマポリシー)は以下のとおりである。

学則で定める修了要件を満たすとともに、以下に示すような知識及び能力を備えた者に対して修了を認定する。

(養成する人材像)

- ① 本科で学修した工学(融合複合)分野の知識・技術をさらに深めながら、地域・産業あるいは世界が抱える諸課題に対して、最先端の情報技術を連携させた技術システム・社会システムを創造・デザインして解決に貢献できる人材
- ② 情報・環境・公共の安全等に対応できる高い倫理観をもち、国際的な視点に立って判断のできる人材
- ③ 複数の分野の知識の新たな組み合わせを活用することで、それまでに個別の分野の知識では解決が困難であった最先端の課題に取り組むことができ、地域や産業の即戦力として幅広く活躍できる人材

この養成する人材像(ディプロマポリシー)を実現するため、具体的な学習・教育目標として次の(A)～(E)を掲げて教育を実施する。

(学習・教育目標)

- (A) 高い倫理観をもち、グローバルな視点に立って行動できる。
- (B) 数学・自然科学、情報工学及び専門基礎に関する知識・技術を工学(融合複合)分野に応用することができる。
- (C) 高度な専門知識をもち、その技術と情報技術を組み合わせて構築させる複合システムデザインの基礎を身につけることができる。
- (D) 国際適応力を備え、グローバルに活躍できる。
- (E) 地域・産業あるいは世界が抱える課題解決のための創造力、複合システムデザイン力及びチーム力を発揮できる。

## 4. カリキュラムポリシー(教育課程の編成及び実施方針)

学習・教育目標に掲げる能力を育成するために、教育課程は次の基本方針(カリキュラムポリシー)を

もとに編成している。

教育課程の実施方針は、本科の教育課程との接続を「授業科目関連図」に示すとともに、シラバスにおいて教育内容・方法、学修成果の評価等について明記する。なお、評価はシラバスに示す成績評価の基準・方法に従って行い、60点以上を合格とする。

- (A) 高い倫理観をもち、グローバルな視点に立って行動できる能力を育成するために、一般科目（技術者倫理，社会学特論），専門共通科目（環境工学特論，プロジェクトマネジメント概論，地域計画学）を設ける。
- (B) 工学（融合複合）分野に応用できる能力を育成するために、専門基礎科目（数理科学，基礎科学，情報工学に関する科目），専門共通科目（情報システム論）を設ける。
- (C) 高度な専門知識は、異なる工学分野の教員が協働で授業を行う連携教育（機械工学と電気電子工学または土木工学との連携等）で深めていく。また、システムズエンジニアリングの基礎力とデザイン思考力を育成するために、実験・演習科目（システム工学実験，システムデザイン演習など）を設ける。
- (D) 国際適応力を備え、グローバルに活躍できる能力を育成するために、本科からの英語及び日本語教育に加え、専攻科では「英語コミュニケーション」，「英語購読」を必修科目として設ける。
- (E) 地域・産業あるいは世界が抱える課題を解決できる能力を育成するために、「インターンシップ」，「長期インターンシップ」，「海外インターンシップ」，専門分野の異なる学生がチームを組む「プロジェクトデザイン工学演習」と，異なる工学分野の教員を含む2名以上の教員から指導を受ける「特別研究」を設ける。

## 5. 長期履修学生制度

職業を有している者等で、特別な理由により、専攻科の通常の修業年限の2年を超えて一定の期間（4年の期間内）にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する者は、申し出によりその計画による履修が認められます。

なお、長期履修学生が納付する授業料の年額は、当該在学期間を認められた期間に限り、通常の修業年限の授業料に前記修業年限を乗じて得た額を長期在学期間の年数で除した額となります。

## 6. 学士の学位取得

高等専門学校を卒業し、一定の要件を満たした場合、大学改革支援・学位授与機構の審査により学士の学位を取得することができます。

その要件とは、大学改革支援・学位授与機構の認定を受けた高等専門学校の専攻科で2年以上にわたって62単位以上を修得し、大学と同等の基準にあると認められることです。本校の専攻科は、次の6分野について大学改革支援・学位授与機構の認定を受けていますので、専攻科修了時には選択した分野の学士の学位を取得する途が開かれています。

電気電子工学，機械工学，情報工学，土木工学，建築学，応用化学

## 7. JABEE 対応教育プログラム「建設工学」

ソーシャルデザイン工学専攻（専攻の区分：土木工学）開講の授業科目は、JABEE 対応教育プログラム

「建設工学」の一部となっています。(詳細は、JABEE 対応教育プログラム履修の手引参照)。JABEE 対応教育プログラムの修了の要件は、次のとおりです。

- (1) ソーシャルデザイン工学科(まちづくり・防災コース)を卒業していること  
他の高等教育機関等からの専攻科入学者の場合は、高知高専ソーシャルデザイン学科(まちづくり・防災コース)卒業に相当すると認定されること
- (2) ソーシャルデザイン工学専攻(専攻の区分：土木工学)を修了していること
- (3) 学士(工学)の学位(大学改革支援・学位授与機構による)を取得していること

## 8. 技術士補資格の取得

日本技術者教育認定機構(JABEE)の認定を受けた、本校の建設工学教育プログラムを修了した者は「技術士補」となる資格を有します。

【技術士・技術士補とは】

技術士制度は、技術的専門知識及応用能力と豊富な経験を有する優れた技術者の育成を図るための国による技術者の資格認定制度です。

a) 技術士は、

技術士法に基づいて行われる国家試験(技術士第二次試験)に合格し、登録した人だけに与えられる称号です。国はこの称号を与えることにより、その人が科学技術に関する高度な応用能力を備えていることを認定することになります。従って、技術士は、科学技術の応用面にわたる技術者にとって最も権威ある国家資格と言えます。

b) 技術士補は、

技術士法に基づく国家試験に合格し、登録した人に与えられる称号です。技術士補は、技術士となるのに必要な技能を修得するため、技術士を補助することになっています。この技能修得後、技術士第二次試験を受検できます。

## 9. 入学時に必要な諸経費(令和5年度実績のため、改定する場合があります)

入学科 84,600 円

授業料 117,300 円(年額 234,600 円のうち前学期分)

教科書代等 50,000 円程度

\* 入寮を希望し許可された者は、寮関係経費が別途必要です。

37,000 円程度 入寮費(入寮時のみ)、寮費及び部屋代(半期 6ヶ月分)

## 10. 授業料、入学料の免除及び徴収猶予制度

(1) 高等教育の修学支援新制度

定められた学業基準と家計基準(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯)を満たす場合、本人の申請に基づき選考のうえ「入学料・授業料の免除」と「給付奨学金の支給」の支援を受けることができます。

◆支援区分:世帯収入により決定する区分に応じ、本校においては下表の支援が受けられます。

区分	入学料・授業料	給付奨学金支給月額		備考
		自宅通学	自宅外通学	
第Ⅰ区分 (非課税世帯)	全額免除	17,500円 (25,800円)	34,200円	カッコ内の金額は、生活保護世帯及び児童養護施設等からの通学者が対象となります。
第Ⅱ区分 (準非課税世帯)	2/3免除	11,700円 (17,200円)	22,800円	
第Ⅲ区分 (準非課税世帯)	1/3免除	5,900円 (8,600円)	11,400円	

(2) 入学料免除・授業料免除

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者(学資負担者)が死亡した場合又は入学者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合、その他やむを得ない理由により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、選考のうえ、全額もしくは半額を免除することがあります。

(3) 入学料徴収猶予

経済的理由により納付期限までに納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者については、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の徴収が猶予されます。(入学料の徴収を入学年度内に定める期限まで猶予するものであり、免除されるものではありません。)

## 11. 奨学金制度

(1) 日本学生支援機構奨学金

学業、人物ともに優れ、かつ健康であって学資の支弁が困難である場合、本人の申請に基づき選考のうえ、第一種奨学金(無利子)、第二種奨学金(有利子)、の貸与を受けることができます。

◆貸与月額:世帯収入及び通学形態等により貸与月額が異なります。

種類	月額		備考
	自宅通学	自宅外通学	
第一種 (無利子)	45,000円 30,000円 20,000円 のいずれか選択	51,000円 40,000円 30,000円 20,000円 のいずれか選択	・自宅外通学生は、自宅通学の月額も選択可能です。 ・最高月額は、奨学金申込時の家計支持者の収入が一定額以上の場合、利用することができません。
第二種 (有利子)	20,000円～120,000円 (10,000円単位で選択)		
入学時 特別増額 貸与奨学金	100,000円～500,000円 (100,000円単位で選択)		認定所得金額が0円以下である世帯又は「国の教育ローン」を利用できなかった世帯の学生が対象となります。

(注意)・第一種奨学金について、給付奨学金と併用して支給を受ける場合、給付奨学金の支援を受けている期間は、上表の貸与月額が調整(減額)されます。

・入学時特別増額貸付奨学金のみの申込みはできません。第一種奨学金・第二種奨学金のど



明らかに増額して貸与を受ける必要があります。申込は入学時の1回に限ります。

(2) その他の奨学金

その他の奨学金制度として、地方公共団体、公益財団法人、民間団体等によるものがありますが、申請方法や応募資格等が異なります。募集については、その都度学内掲示や本校ホームページ等でお知らせします。

## 12. その他

(1) やむを得ない事情がある場合、本校の学生寮に入寮を希望することができます。本人の申請に基づき選考のうえ、入寮を許可します。

ただし、選考の結果、入寮を認められた場合は寮生活全般にわたって本科生の寮生と同様、学寮規則及び学寮日課を遵守しなければなりません。

(2) 入学案内に関して不明な点は下記までご連絡ください。

高知工業高等専門学校 学生課 総務・入試係

〒783-8508 高知県南国市物部乙 200 番 1

TEL (088) 861-5621・5644 FAX (088) 864-5536

# 教育課程

(令和3年度以降入学生)							
ソーシャルデザイン工学専攻							
区分	必修 選択	授業科目	単位数	学年別配当		備考	
				1年	2年		
一般科目	必修	英語コミュニケーション	2	2			
		英語講読	2	2			
		技術者倫理	2	2			
		社会学特論	2	2			
	一般科目開設単位 小計			8	8		
専門基礎科目	必修	応用数理学Ⅰ	2	2			
		応用数理学Ⅱ	2	2			
		データサイエンス	2		2		
		生命科学	2	2		生物工学共通科目	
		応用物理工学	2	2			
専門基礎科目開設単位 小計			10	8	2		
専門共通科目	必修	情報システム論	2		2		
		環境工学特論	2		2		
		プロジェクトマネジメント概論	2	2			
		地域計画学	2		2		
		システム工学実験Ⅰ	2	2			
		システム工学実験Ⅱ	2		2		
		システムデザイン演習Ⅰ	2	2			
		システムデザイン演習Ⅱ	2		2		
	特別研究	4	4				
		10		10			
	選択	機械工学概論	2	2			2単位以上修得
		電気電子工学概論	2	2			
		土木工学・建築学概論	2	2			
		応用化学概論	2	2			
		プロジェクトデザイン工学演習	2		2		2単位以上修得
		インターンシップ	2	2			
		海外インターンシップ	3	3			
長期インターンシップ	4		4				
専門共通科目開設単位 小計			49	23	26		
専門科目	電気電子 工学	選択	電気電子回路工学	2	2		
			電気・電子計測	2	2		
			応用通信工学	2	2		
			マイクログ波工学	2	2		
	工機 学	選択	伝熱工学	2		2	
				ロボット生産加工学	2	2	
	情報 工学	選択	ロボットマテリアルエンジニアリング	2	2		
			シミュレーション工学	2	2		
			非線形システム	2	2		
			情報セキュリティ特論	2	2		
	土木工学	選択	ネットワークセキュリティ特論	2		2	
			計算機システム特論	2		2	
			水環境工学特論	2	2		
			2	2			
	建築学	選択	建築設計演習	2		2	
			建築意匠論	2	2		
	応用 化学	選択	有機金属化学	2		2	
			有機合成化学	2	2		
			量子化学	2		2	
			生化学特論	2	2		
			化学工学特論	2		2	
			セラミックス化学	2	2		
			触媒化学	2	2		
	固体化学	2	2				
連携 科目	選択	ロボティクスシステム制御工学	2	2		電気電子、機械連携科目	
		応用情報システム	2	2		電気電子、情報連携科目	
		ロボティクス・構造物解析	2		2	機械、土木、建築連携科目	
		流体力学	2	2		機械、土木連携科目	
		振動防災工学	2		2	機械、土木、建築連携科目	
		建設材料学特論	2		2	土木、建築連携科目	
		建設計画学	2		2	土木、建築連携科目	
地盤防災特論	2	2		土木、建築連携科目			
専門科目開設単位 小計			66	42	24		
開設単位 合計			133	81	52		
修了要件：62単位（必修科目48単位、取得しようとする学位に応じて専攻科が定める選択科目のうちから14単位以上を含む。）以上修得							

※ 学位に応じて専攻科が定める選択科目

修了要件：専攻区分毎に以下に記載する単位数を修得すること

(専門共通科目) 4単位以上

- 専門共通選択科目A群（プロジェクトデザイン工学演習，インターンシップ，海外インターンシップ，長期インターンシップ）のうち1科目2単位以上
- 専門共通選択科目B群（電気電子工学概論，機械工学概論，土木工学・建築学概論，応用化学概論）のうち1科目2単位以上

(専門科目) 10単位以上

**【電気電子工学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野：電気電子回路工学，電気・電子計測，応用通信工学，マイクロ波工学，電力応用工学，ロボティクスシステム制御工学，応用情報システムのうち4科目8単位以上
- 副専門分野：伝熱工学，シミュレーション工学，非線形システム，流体力学

**【機械工学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野：伝熱工学，ロボット生産加工学，ロボットマテリアルエンジニアリング，シミュレーション工学，ロボティクスシステム制御工学，ロボティクス・構造物解析，流体力学，振動防災工学のうち6科目12単位以上
- 副専門分野：電気電子回路工学，電気・電子計測，非線形システム

**【情報工学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野；シミュレーション工学，非線形システム，情報セキュリティ特論，ネットワークセキュリティ特論，計算機システム特論，応用情報システムのうち3科目6単位以上
- 副専門分野：電気電子回路工学，電気・電子計測，応用通信工学，マイクロ波工学，ロボティクスシステム制御工学のうち1科目2単位以上

**【土木工学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野：水環境工学特論，ロボティクス・構造物解析，流体力学，振動防災工学，建設材料学特論，建設計画学，地盤防災特論から4科目8単位以上
- 副専門分野：建築設計演習（1），建築設計演習（2），建築意匠論

**【建築学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野：建築設計演習（1），建築設計演習（2），建築意匠論，ロボティクス・構造物解析，振動防災工学，建設材料学特論，建設計画学，地盤防災特論から4科目8単位以上
- 副専門分野：水環境工学特論，流体力学

**【応用化学で学位を取得するもの】**

- 主専門分野：有機金属化学，有機合成化学，量子化学，化学工学特論，セラミックス化学，触媒化学，固体化学から4科目8単位以上
- 副専門分野：生化学特論